



日本水環境学会 「第 15 回 水環境フォーラム in 岡山」

- 日時：平成 29 年 7 月 8 日（土）13 時 00 分～16 時 45 分
- 場所：オルガ 5 階会議室「スカーレット」（岡山市北区奉還町 1-7-7，岡山駅西口から徒歩 5 分）
- 主催：（公社）日本水環境学会 中国・四国支部 岡山地域分科会
共催：（公財）おかやま環境ネットワーク

- 概要：

廃水には窒素が高濃度で含まれ、特に閉鎖性水域を抱える流域では廃水からの窒素除去が必須です。しかし、窒素の除去には従来多くのエネルギーを必要としてきました。近年、新たなセンサーの開発とそれを利用した制御技術、または新しい微生物を使い、従来よりも少ないエネルギーで廃水から窒素を除去することが可能になってきました。今回の「水環境フォーラム in 岡山」では、省エネルギー型窒素除去技術に関する研究開発の動向・事例について、4 名の先生からご紹介いただきます。

特集：『廃水からの窒素処理に関する省エネ技術』

13:30～13:40 開会の挨拶・趣旨説明

13:40～14:40 藤原 拓（高知大学 教育研究部自然科学系農学部門・教授）

「オキシレーションディッチ法における二点 DO 制御システム～着想と開発経緯～」

中町 和雄（前澤工業（株）事業統括本部環境ソリューション事業部）

「オキシレーションディッチ法における二点 DO 制御システム～実用化と普及展開～」

14:50～15:30 大月 孝将（岡山市 下水道河川局下水道施設管理課・副主査）

「アンモニアセンサーを用いた OD 法に係る送风量削減の取組み」

15:30～16:20 西村 文武（京都大学 工学研究科・准教授）

「ANNAMOX プロセスの研究開発動向」

16:20～16:30 総合討論

- 参加費：無料（要申込）
- 募集定員：40 名（先着順）
- 終了後に交流会を予定しています。詳細は会場にてご案内いたします。※交流会は会費制です。
- 申し込み：下記の事項を（公財）おかやま環境ネットワークまで、メール・FAX・ハガキにてご連絡ください。①参加者名、②連絡先（住所・電話・FAX・メールアドレス）、③交流会参加の有無



（公財）おかやま環境ネットワーク

〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目 7-7

Tel・Fax: 086-256-2565

E-mail: kankyounet@okayama.coop

HP: <http://www.okayama.coop/kankyounet/>